

第4回（仮称）西条市市民活動支援センター開設準備委員会 会議録

○ 日 時 平成26年10月1日（水）午後7時00分から午後8時45分まで

○ 場 所 西条市役所 庁舎新館4階 405会議室

○ 出席者 委員（14名）

山本 貴仁	委員長	白石 澄子	副委員長	石川季代乃	委員
越智 將文	委員	越智 唯	委員	菊池 修	委員
近藤 嘉博	委員	神野 廣美	委員	高橋 典正	委員
野島 貴子	委員	半田 正子	委員	森川 護	委員
山内 政志	委員	吉田 啓二	委員		

オブザーバー（2名）

徳永 猛（株式会社産業情報支援センター統括マネージャー）

岡田恵理子（社会福祉法人西条市社会福祉協議会地域福祉課長）

事務局（5名）

越智 三義（市民安全部長）

井上 直樹（市民安全部市民生活課市民協働推進係長）

辻中 健史（産業経済部商工振興課経営支援係長）

高本 大輝（市民安全部市民生活課市民協働推進係）

宇佐美颯規（市民安全部市民生活課）

○ 欠席者 委員（1名）

塩田みどり 委員

○ 傍聴者 2名

○ 会次第

1 開会

2 委員長挨拶

3 市民活動に関するアンケート調査について

4 議題

(1) センターの機能・設備・場所について

(2) 先進地視察について

(3) 次回の委員会について

5 閉会

○ 議題審議要旨

委員長

前回まで、(仮称)西条市市民活動支援センター(以下、支援センター。)の基本コンセプトを経て役割についての話をできて、相談、コーディネート、ネットワーク及び情報発信という話が出てきた。また支援対象については、市内、市外をどうするか意見が分かれたところもあったが、市民活動をしている個人や団体を広く支援対象とするという話が出てきた。

今日、議論してもらうのは、支援センターの具体的な場所についてである。かなり大変なことではあるが、それぞれ想定される場所についてメリット・デメリットも含めて意見をいただきたい。市から使用できる可能性のある施設を具体的に挙げてもらっているので、これを一つの案として、さらに皆さんの案を加えてまとめていきたいと思う。

一点お願いだが、前回の時のように意見がまとまらないという場合には、まとまらなかった意見も報告書に記したいと考えている。少数意見等も記載し、市へ示したいと思うがいかがか。

(異議なし)

では、さっそく候補地について事務局より説明願う。

事務局

『各候補地について説明』

○西条市産業情報支援センター(以下、S I C S。)

○ひうち会館

○東予・丹原・小松総合支所

○紺屋町商店街

委員長

小松総合支所は利用可能な空きスペースが無いということだが、紹介があった施設が既存で利用可能なものである。もちろん、これら以外にも皆さんが知っている、又は繋がりのある施設の情報もあると思うので、そういったものも出していただきたい。

これから話し合っていていただくわけだが、模造紙を準備したので、皆さんの自由な発想で、駐車場の有無や利便性等を評価していただき、それぞれのグループではここが上位になりました、という様な話をしていただきたい。

また、話し合いの中でお金の話や実際に使うにあたっての質問事項等も出てくるかと思うので、それらは机上のA4用紙にまとめていただきたい。

森川委員

先ほどの説明の中の小松総合支所は除外してよろしいか。

事務局

各総合支所の状況を皆さんにお伝えするために小松総合支所も加

えた。しかし、現実には空きスペースが無いため除外して考えていただきたい。

森川委員
事務局

各総合支所は無料で使えるのか。

紺屋町商店街の店舗以外は市の施設である。

吉田委員
事務局

仮にS I C Sを借りる際の家賃は無料で良いのか。

市の施設については家賃を気にせず議論していただきたい。

各グループ
委員長

－グループごとに議論（50分）－

それでは発表をお願いします。話し合いの中で出た疑問や不明な条件等の質問事項もあったかと思うが、それは市の方に回答や検討をお願いします。

越智^将委員

我々のグループでは結論から言うと、丹原総合支所と東予総合支所ではなく、基本はS I C Sかひうち会館であろうということになった。ただ、ひうち会館は大きすぎるため、そのまま支援センターということにはいかないの、一部を利用するならば候補ということで、市にはそのあたりの整理をお願いします。

一方、S I C Sはアクセスが良く、協働をしていく上での市とのパイプやこれまでの実績、インキュベーター室等といった魅力がある。しかし、駐車場が狭く、文化会館等でなにかのイベントをする際にはすぐに満車になってしまう。

そこで、空いている近隣の敷地を市に借りてもらい、そこを駐車場として利用できるようにしてもらいたい。これはS I C Sのためだけではなく、文化会館や図書館等で行事をする際にも活用できると思う。

前回も言ったが、市の方にも本気でやってもらわないといけないし、本気でやろうと思えばお金もかかる。

次に、福祉センターはどうかという意見が出たが、場所が空いているかどうかや具体的な広さが分からないのであくまで案ということである。また、勤労福祉会館が空いているようだ。場所は神拝小学校から西側に向かったところだが、候補としてどうかという意見があった。ただし、ここは耐震の面で問題もあるため、そういったハード的なことを市が対応可能であればということである。

最終的に、我々のグループでは、駐車場を改善するということが前提で、S I C Sが一番良いのではという結論に至った。

近藤委員

我々のグループでは、場所的には全市の中心的なところで小松総合支所あたりが良いということであったが、小松総合支所には空きスペースが無いということで却下となった。

それで、利用可能な場所の内、第1候補はひうち会館である。この利用形態は、全体を使うか、2階、3階のみを利用する等、様々な方法があると思う。次に第2候補はS I C Sである。これは利便性的に部屋もある程度融通が利くのではないかとということで第2候補とした。あとは、商店街あたりで空き店舗を安く借りて利用してはどうかという意見も出た。

第1候補のひうち会館に関して、全館利用することになると、管理するのに人件費もかかり、大変であるということで、運営についてはどういった方向になるか分からないが、また話し合いの必要があると思う。また、第2候補のS I C Sに関して、交流会等もサロンのような大きな部屋も利用できるということだが、先ほどの駐車場が手狭だという越智委員の意見に私も大賛成なので、そのあたりは市の方にもまた頑張ってもらいたいと思う。

菊池委員

我々のグループで最初に出たのは、総合福祉センターで西条市社会福祉協議会やボランティアセンターがかなり頑張ってやっているのに、そこが挙がっていないのはなぜかという話で、それについて、一緒にやるというか共有して、別々の団体が運営するという形はありではないかという話が出た。

それから、優先順位の付け方について、地域性というか地域割りのようなものを先に考えた方が良いのか、あるいは広さとか立地とかというものを優先したほうが良いのではないかという話はいろいろ出たが、あえて結論は出していない。ただこちらのグループも場所は小松あたりが一番良いだろうという話が出た。集客機能ということで、皆さんが集まりやすいところで言うと、ひうち会館あたりは少し遠い。

ひうち会館については、おそらく支援センターだけで使うのは無理である。あれだけのスペースをいわゆるサポートセンターだけで使っているところを全国でも知らない。例えばそれをやるのであれば、管理者は別問題として、今あるレストランや宿泊機能等を有効活用するようなコミュニティビジネス系の何かを一緒に組み込み、その中の一部に支援センターがあるという使い方を別に検討する必要がある。

それから、支所を使った場合に、土日をどうやって開けるのかという問題や開けた場合に他のスペースとの仕切りをどうするのかという問題は要検討である。

そうなってくるとS I C S、福祉センター、ひうち会館あたりに

落ち着くように思う。

S I C Sの場合は企業の支援というイメージが強く、福祉センターの場合は福祉系のボランティアの支援というイメージがどうしても強い。その中に支援センターを設置するとすれば、機能がどう違うのかということや、役割分担をどうするのか、市民に対する見せ方の問題をどうするのかということを検討する必要があるだろう。そのため、今日はおそらく結論が出ないであろうということで話し合っていたが、ひうち会館かS I C S、福祉センターあたりが良いのではないかと考える。

委員長

S I C S、ひうち会館、福祉センターという話が各グループから出たが、それぞれにメリット・デメリットがあるため、難しいのではと思うところもあるが、そういったことも併記する。また、小松にあったらという意見も各グループであったと思うので、そういう意見も併記しておく必要があるのではないかと思う。

そして今日記入してもらった用紙やメモはまとめて使用させていただきたい。

いろいろと議論していただき感謝する。集約してきてはいるが、その中で考えなければならないことが出てきたので、検討事項としてまとめていきたい。

それでは、次の11月の委員会について説明願う。

事務局

第5回の委員会を11月の中旬ごろに実施するとして、その前に新居浜市まちづくり協働オフィス以外のセンターの視察を予定している。その候補地について、我々が視察したところを含めて紹介する。

『視察候補地の説明』

○福岡県久留米市

○高知県高知市

○香川県高松市

○徳島県徳島市

日程についてだが、11月の上旬くらいでスケジュール調整させていただきたい。ぜひ皆さんと他のセンターを視察しハード面やソフト面で参考にしたいと思う。また、行けない方もいると思うので、第5回の委員会で視察報告を行いたい。

菊池委員

四国で行くなら運営がしっかりしている高知が良いのではないか。何を見に行くかによるが、設備備品のようなものを見に行くか、運営のノウハウのようなものを見に行くかによって選ぶところが変

わる。ただ、どちらにしても四国内であれば高知が良い。他に近く
で言えば広島か山口、九州くらいである。

事務局

車で行ける範囲で、先ほどの菊池委員の高知という意見も踏まえ、
委員長と協議し決定したい。そしてスケジュールを調整し、視察に
行っていただき、視察の翌週頃に第5回の委員会を実施させていただ
きたい。

委員長

次は運営方法についてという一番大事なところになるため、それ
ぞれで考えておいていただけるとありがたい。

それではこれで終了としたい。長時間にわたり感謝する。

「了」